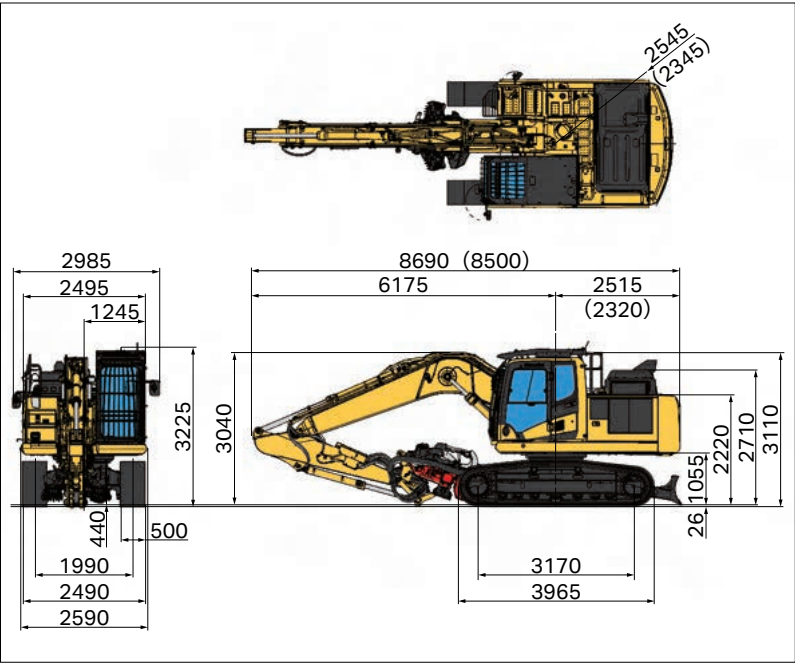
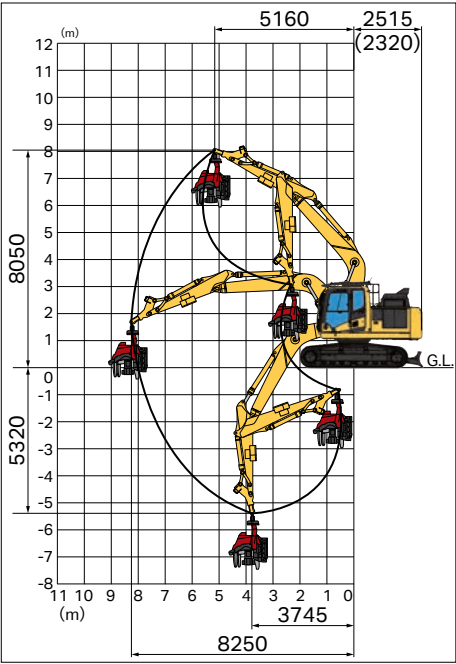


■ 外形図



() は小後端旋回半径カウンターウエイト装着時の数値です。

■ 作業範囲図



() は小後端旋回半径カウンターウエイト装着時の数値です。

■ 仕様

項 目		単位	PC170LC-11
特定特殊自動車	届出型式		ハーベスターC93仕様 コマツPC269
	エンジン指定形式		コマツ SAA4D107E-3-A
仕様			
機械質量※	ブレード無	kg	19200 / 19500
(小後端旋回半径ウエイト/標準後端旋回半径ウエイト)	アウトリガーブレード付	kg	20200 / 20500
定格出力 ネット (JIS D0006-1)		kW/min ⁻¹	89.9 / 2100
		PS/rpm	122 / 2100
走行速度 (高速 / 低速)		km/h	5.5 / 3.0
旋回速度		min ⁻¹ (rpm)	12.0 (12.0)
アタッチメント供給圧力		Mpa (kgf/m ²)	24.5 (250)
寸法			
全長 (輸送時)	ブレード無	mm	8495 / 8690
(小後端旋回半径ウエイト/標準後端旋回半径ウエイト)	アウトリガーブレード付	mm	8695 / 8745
全高 (輸送時)		mm	3225
全幅 (デッキガード含む)		mm	2590
クローラーステップ幅		mm	500
クローラー中心距離		mm	1990
タンブラ中心距離		mm	3170
最低地上高		mm	440
後端旋回半径	標準増量カウンターウエイト	mm	2545
	林業専用ショートカウンターウエイト	mm	2345
作業範囲			
最大到達高さ (ハーベスター装着ピン中心)		mm	8050
最大到達半径 (ハーベスター装着ピン中心)		mm	8250
最大到達深さ (ハーベスター装着ピン中心)		mm	5320

※：格納ブラケットとハーベスターヘッド含む

■ 装備品一覧

●：標準仕様 ○：選択仕様

PC170LC-11	
ハーベスターC93仕様	
ハーベスターヘッド	●
C93	●
ブーム	●
5150mmブーム	●
アーム	●
2620mmアーム	●
ブレード	○
アウトリガーブレード	○
カウンターウエイト	○*
標準タイプ増量ウエイト	○*
林業仕様専用カウンターウエイト	○*
シユ	●
500mmトリプルシユ	●
600mmトリプルシユ	○
700mmシングルシユ	○
キャブ・ガード・室内・ライト	●
キャブ大型天窗	●
キャブフロントフルガード(レベルII 縦横開閉式)	●
キャブヘッドガード(レベルII、固定式)	●
レボフレーム強化アンダー	●
トラックフレームアンダーカバー	●
デッキガード	●
安心・安全	○
リバーシブルファン	○
排気尾管カバー	●
防塵タイプ外装一式	●
消火器	●
その他	●
バケットレス	●

※作業現場に合わせてどちらかのカウンタウエイトの選択が可能です。

- 本機を運転する場合は、「伐木等機械の運転業務に係る特別教育」の受講が必要です。(平成26年12月1月施行) また、掘削用バケット等を装着して運転する場合は、「車両系建設機械運転技能講習修了証」の取得が必要です。
- 本機をご利用される際の注意事項の詳細は取扱説明書をご覧ください。
- 本機は改良のため、予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。
- 掲載写真は一部販売車と異なる場合があります。また、カタログ用にポーズをつけて撮影したものであり、安全のために、実際にはこのような状態で機械を放置しないようご注意ください。

●お問い合わせ先

KOMATSU

コマツ
〒107-8414 東京都港区赤坂 2-3-6
http://www.komatsu.jp/ja



コマツカスタマーサポート株式会社
Tel. 050-3481-5517
〒108-0072 東京都港区白金1-17-3 NBFプラチナタワー
https://kcsj.komatsu/



コマツ教習所
https://www.komatsu-kyoshujo.co.jp/
オペレーターの養成・資格修得(大型特殊・車両系建設機械講習等)はご相談ください。



PC170LC-11

特定特殊自動車排出ガス2014年基準適合車

ハーベスター C93仕様
造材作業の生産性向上に貢献



※カタログ写真はオプションを含む場合があります。

KOMATSU

コマツは「林業の成長産業化」に貢献していきます。



伐倒・玉切・積込みの造材作業の効率化に貢献する17tクラスのハーベスター・プロセッサ仕様が登場！専用設計のカウンターウエイトの採用で後端旋回半径を短縮、狭い作業道における造材作業で山側法面や立木との接触を回避し、効率の良い作業に貢献します。13tクラスより1クラス上のエンジン・ポンプを採用し、ハーベスターヘッドC93の能力を最大限発揮します。

コマツは、ハーベスターヘッドと林業ベース車両の販売からアフターサービスまでのすべてを提供する総合メーカーです。高い操作性のPC170LC-11と高い安全性・生産性のC93を組み合わせることで、効率の良い造材作業を実現します。



ハーベスターヘッド C93

- コマツフォレスト製ハーベスターヘッドを“日本仕様”に新規設計
- 掴み易くてスピーディな造材と安全なオペレーションを追求

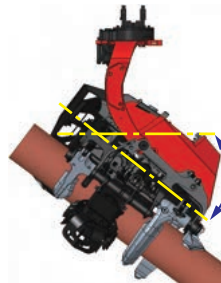


林業先進国のスウェーデンで生まれたハーベスターヘッドC93が、日本専用の特別な改良を施し日本に導入されてから多くの実績を積み上げ、17tクラスへ展開。さらなる多くの期待に応えます。

ハーベスターC93仕様 PC170LC-11

木材掴み易さの向上

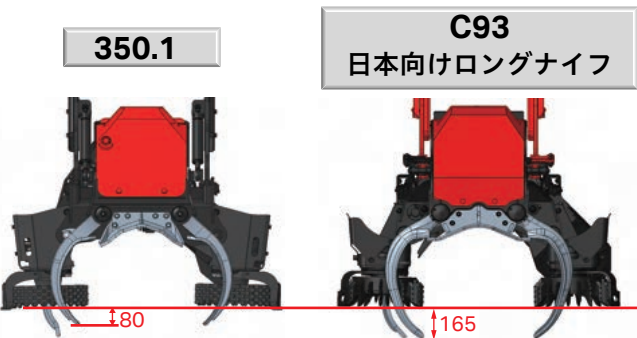
●ヘッドチルトダウン角アップ



ヘッドチルトダウン角40度
[従来機比+15度]にアップし、
急傾斜地での材掴み作業を
容易にし生産性を向上します。

●日本向けロングフロントナイフを新規設計

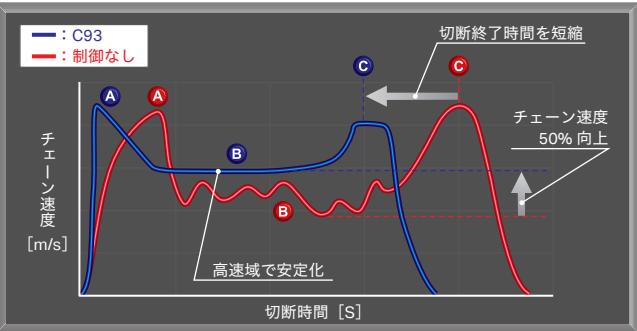
プロセッシング作業が多い日本向けにナイフ[従来機比
+85mm]を新規設計し、材の掴み易さを向上します。



安全・品質・生産性の向上

●造材新機能コンスタントカット

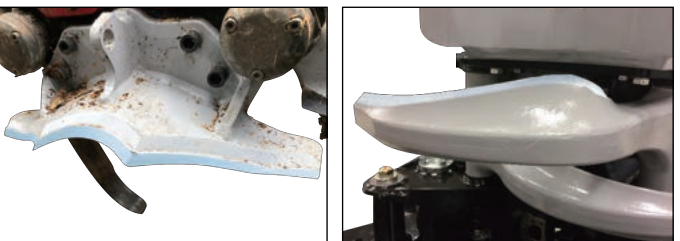
切断中のチェーン速度を高速域で安定化させ、切断時間の
短縮による材割れリスクの低減に貢献します。また、切断
直後の負荷抜けによるソーバー回転跳ね上がり防止制御に
より、安全なオペレーションを実現します。



枝払い・送材性能の向上

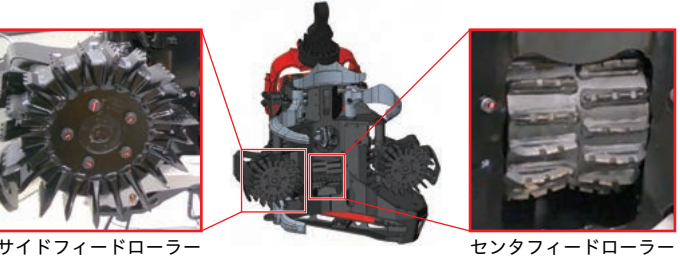
●日本向けトップナイフ・リブ型ローラーを標準化

太い枝にも適した富士山型形状のトップナイフと曲線型フロント
ナイフを標準化し、枝払い性能を向上します。



富士山型トップナイフ※
※従来型ナイフも準備
曲線型ナイフエッジ

センター・サイドフィードローラーにリブ型ローラーを標準化し、
送材、枝払い時のグリップ力を向上します。



サイドフィードローラー センタフィードローラー

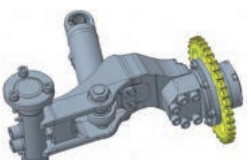
耐久性・整備性の向上

●フロントナイフの高硬化化

鋳物ナイフの採用により、毎日の目立て回数を大幅に低減します。

●新測尺ホイールユニット

非接触型エンコーダの採用で測尺構造
をシンプルにし、整備性、部品耐久性
を向上しました。



●大容量タンクと整備性重視の最適レイアウト

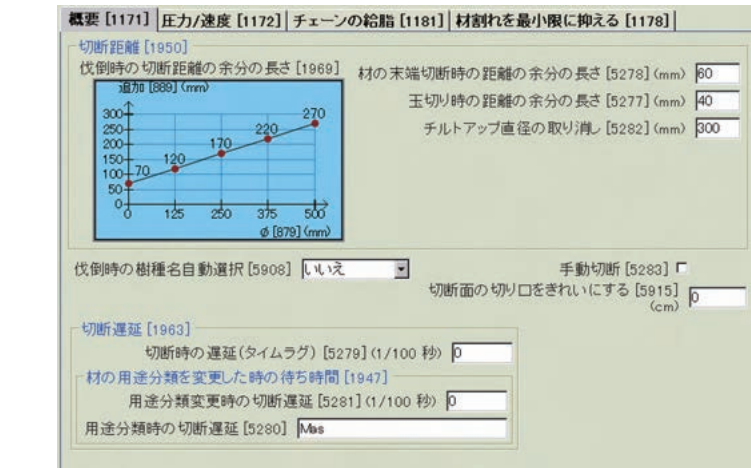
チェーンオイルタンクを大容量化[従来機 3.5 倍]し、給油回数
を大幅削減。チェーンオイルタンク、カラーマーキングタンク
(オプション)、給脂ニップル(一部)の最適レイアウトにより、
給油・給脂作業を容易します。



高性能コントローラーシステム MaxiXplorer (マキシエクスプローラー)

●MaxiXplorer

日本語表記のモニターで、設定作業が容易に行えます。
材に応じて掴む圧力や造材スピード、玉切り長さの設定が
任意に出来るので、作業効率の向上に貢献します。



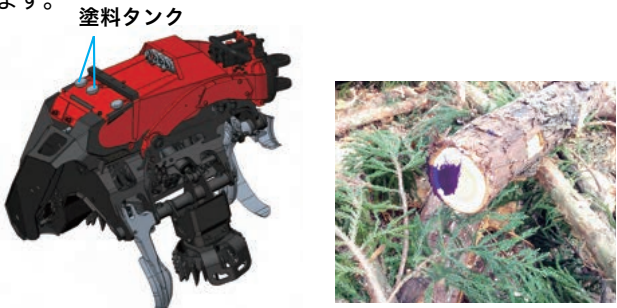
①直径 ②樹種 ③製品分類 ④目標長さ
⑤長さ ⑥ソー切断位置
⑦現在の長材 / 材集計 ⑧生産量概要

主要諸元表

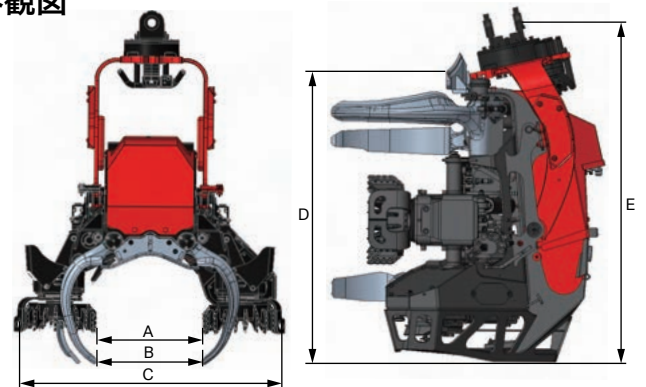
■オプション

●カラーマーキング

玉切り作業時、丸太切り口に2色3種類の(赤・青・赤青)のマー
キングが可能です。木材搬出時の効率的な仕分け、検知作業に利用
できます。



■外観図



■仕様

項目	単位	C93
最大玉切り直径	mm	600
最大枝払い直径	mm	400
送材装置		
ローラー形式	-	鉄ローラー式
送材スピード	m/s	1~5
ナイフ最大開き幅	mm	550
枝払い装置		
可動前部ナイフ	枚	2
可動後部ナイフ	枚	1
固定ナイフ	枚	1
玉切り装置		
切断形式	-	油圧チェーンソー
ソープレート長さ	mm	750
チェーンオイルタンク容量 [カラーマーキングOPT]	L	12.5[5.8]
アタッチメント質量	kg	1005
最大使用圧力	MPa (kgf/cm ²)	25 (255)
玉切り計測装置	-	Maxi Xplorer Head
ローラ開き最大寸法	A mm	550
ナイフ開き最大寸法	B mm	550
全幅	C mm	1420
全高(トップナイフまで)	D mm	1375
全高(ローテーターまで)	E mm	1520

環境性能

特定特殊自動車排出ガス 2014 年基準適合

2011 年規制対応技術を改良するとともに新たに排気ガス後処理システムを採用し、2014 年基準をクリアしたクリーンエンジンを搭載しました。エンジンを自社開発・自社生産している強みを生かし、さらなる環境負荷の低減と優れた経済性の両立を実現しました。

進化したトータルビークルコントロールで燃料消費量をさらに低減

機体のメインユニットを稼働状況に合わせ最適に制御するトータルビークルコントロールが進化。機械のポテンシャルを最大限に引き出しながら燃料消費量を低減しました。

燃料消費量 **4% 低減** (対PC170LC-10)

安心・安全性

キャブガードの装備

開閉式フロントフルガード ISO フロントガードレベルII 基準に適合し、高い安全性を確保しました。視界を遮らない放射状たて桟タイプの採用で視界性を向上し、オペレーターの疲労低減に貢献します。



固定式トップガード

ISO OPG トップガードレベルII および労働安全衛生法のヘッドガード基準に適合し、落下物からオペレーターを守ります。



フード左吸気用BOXの増設

外装カバー上面吸気窓にネット付の吸気用BOXを増設し、枝葉などの目詰まりを防止します。

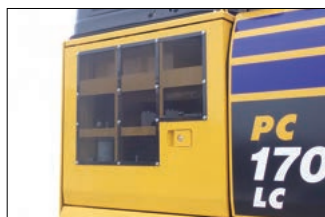


枝葉侵入防止カバーの装備

脱着式の目の細かいメッシュカバーでクーリング部への枝葉の侵入を防止し、目詰まりによるオーバーヒートや火災の防止に有効です。



車体左 吸気側



車体右 排気側

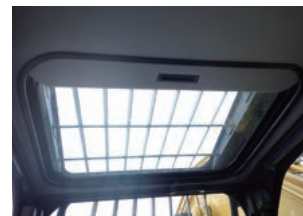
上面穴なしエンジンフード & 吸排気窓メッシュカバーの装備

エンジンルーム内への枝葉の侵入・堆積の防止およびエンジン高温部における火災リスクの低減に有効です。



キャブ大型天窓の装備

天窓を大型化したことで上方視界性を向上します。



消火器の装備

万一の火災に備えて車体右前の工具箱内およびキャブ内に消火器を装備しました。



ブームフート部 油圧ホース穴ゴムカバー

レボフレーム内への枝葉の侵入を防止し、清掃間隔や清掃時間を短縮します。



耐久性

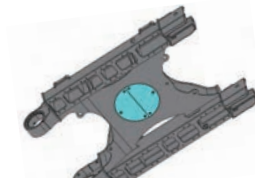
排気尾管カバーの装備

排気尾管と本体との隙間から枝葉等の侵入を低減し、火災防止に有効です。



トラックフレーム強化アンダーカバー

作業時の車体下部からの木や枝の突き上げから車体内部の油圧機器を守ります。



※トラックフレーム下部より見る

レボフレーム強化アンダーカバー

作業時の車体下部からの木や枝の突き上げから車体内部のエンジンや油圧機器などを守ります。



レボフレームデッキガードの装備

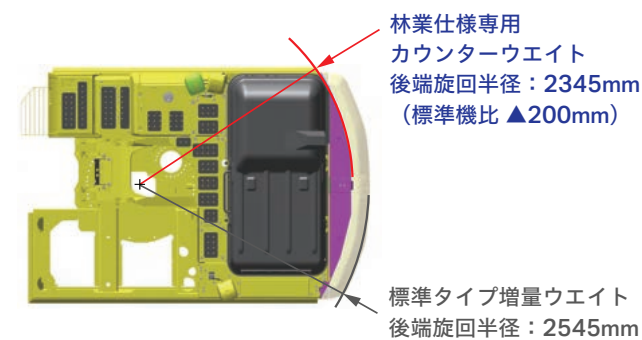
旋回時の木材との接触による破損の低減に効果を発揮します。



作業性

狭い作業道での旋回性能の向上

カウンターウエイトの形状やレボフレームの最適化で、林内での造材作業における旋回時の山側法面や立木との接触を回避し、効率の良い作業が可能となります。稼働現場や使われ方に最適なウエイトが選択可能です。



林業仕様専用カウンターウエイト

狭所進入性

13t クラス同等のクローラー幅で、狭い道幅の作業道へもスムーズに進入できます。



標準タイプ増量ウエイト